

冬の風物詩 ~雪・大学入学共通テスト・百人一首~

今年の冬は今のところ雪の量は多くはありませんが、気温が氷点下を記録する日が多く、厳しい寒さが続いています。こうした中、3年生の多くは1月13日・14日に大学入学共通テストに臨み、本格的な受験シーズンを迎えました。1・2年生では、1月18日に恒例の百人一首クラスマッチがあり、全員参加で札を取り合いました。学校としては、文武を両立する姿が見られた1週間となりました。



大学入学共通テスト 結団式

大学入学共通テスト前日、3年生では教室でオンライン結団式が行われ、校長先生から激励の言葉、進路の先生から諸注意がありました。当日は、予定者全員が無事に受験することができ、大学入試の関門の一つを通過しました。一方、2年生は共テ1日目、一年後を想定して学校の校外模試で5教科に挑みました。







百人一首クラスマッチ

今回で40年の歴史を刻み、昨年度のように全員がマスク・ビニール手袋着用という姿ではなく、今年度は競技に集中することができました。読み手の声に集中する「静」と、複数人が取り札に向かって手を伸ばし歓声を上げる「動」の姿のコントラストが印象的で、対戦グループごとに熱戦を繰り広げていました。







